

2025.5.1発行

伊豆市【No.84】

議会だより

走れ、遠くまで



本号の
ポイント!

・令和7年度当初予算 税金の使い道は?

◀裏面に表紙紹介あり!

撮影・タイトル 伊豆総合高校 写真部 2年 浅田 未来さん

あさだ みらい

3 月定例会で審議した議案

※詳細はホームページをご覧ください
録画配信はこちら▶



賛否が分かれた議案	尾垣和則	飯田大	浅田藤二	小川多美子	黒須淳美	鈴木優治	波多野靖明	間野みどり	青木靖	三田忠男	小長谷順二	森良雄	木村建一	議決結果
令和6年度伊豆市一般会計補正予算(第9、10、11回)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	※1	可決
令和7年度伊豆市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	可決
令和7年度各特別会計予算(公共用地取得事業、後期高齢者医療、7財産区)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	可決
令和7年度各事業会計予算(水道事業、下水道事業)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	可決
伊豆市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	可決
伊豆市特別職の職員の給与に関する条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	可決
伊豆市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例及び伊豆市農業集落排水処理施設条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	可決
修善寺町特定環境保全公共下水道事業受益者分担に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	可決
伊豆市温泉事業条例等の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	可決
伊豆市土肥温泉事業基金条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	可決
伊豆市水道事業の布設工事及び布設工事監督者の資格並びに水道技術管理者の資格に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	可決
筏場辺地総合整備計画の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	可決
伊豆市固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	同意
伊豆市教育長の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	同意
伊豆市教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	同意
伊豆市副市長の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	同意

全会一致で可決した議案等	
令和6年度伊豆市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2回)	伊豆市国民健康保険税条例の一部改正について
令和6年度伊豆市介護保険特別会計補正予算(第2回)	伊豆市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について
令和7年度各特別会計予算(国民健康保険、介護保険)	伊豆市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
伊豆市伊豆の国市外1組合公平委員会委員の選任について	公立の義務教育諸学校の適正な教員数の維持・確保を求める意見書
人権擁護委員候補者の推薦について	

※議長(下山 祥二)は、可否同数の裁決以外は、採決に加わりません。
※討論は7件ありました。(反対討論4件、賛成討論3件)
詳細は定例会最終日の録画配信をご覧ください。
※1 木村建一議員は令和6年度一般会計補正予算(第10回)のみ賛成。その他欠席。



令和7年伊豆市議会

3 月定例会

会期：令和7年2月12日(水)～3月24日(月)

◆会期日程及び議会活動

月	火	水	木	金	土	日
2/10	11	12 本会議初日 全員協議会 議会広報委員会	13 全員協議会	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	3/1	2
3	4 本会議2日目 (一般質問)	5 本会議3日目 (一般質問)	6	7 議会運営委員会 本会議4日目 (議案質疑) 全員協議会	8	9
10	11 連合審査 (総務経済委員会 所管分) 全員協議会	12 総務経済 委員会	13 教育厚生 委員会	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25 議会運営委員会 本会議最終日 議会広報委員会	26	27	28	29	30



※会期日程以外の詳しい議員の活動はホームページに掲載
アクセスはこちら▶



要チェック議案



- ・議案第1号 令和6年度伊豆市一般会計補正予算(第9回)
- ・議案第4号 令和7年度伊豆市一般会計予算

令和6年度伊豆市一般会計補正予算(第9～11回)

詳細 ※1万円未満は切り捨て

第9回

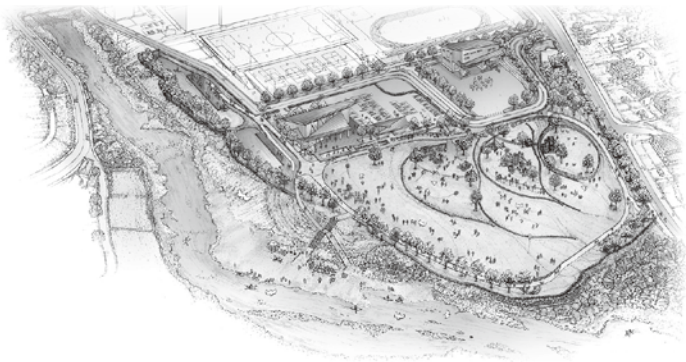
土木費：公園管理費【1億2,500万円】
(国補正予算による交付金の追加配分に伴う日向公園整備工事の増)

第10回

衛生費：火葬場費【1,180万円】
(火葬炉設備改修工事)

第11回 繰越明許費

衛生費：清掃費【2億3,240万円】
(柿木処分場管理事業)



(仮)日向公園完成イメージ

3/10・11

連合審査



質疑

(総務経済委員会所管)

Q 財政調整基金の残額が、令和5年度が52億円、令和6年度が49億円、令和7年度見込みが43億7000万円となり、基金全体としても減少しているが、この傾向は今後続くのか。令和7年度の見込みは確かなのか。

A 令和6年度大型事業に10億を超える基金の繰入れをしたことにより、財政調整基金は、徐々に減少しています。基金からの繰入を減らすことを目標にしています。今後この傾向は続くと考えます。

Q 感震ブレイカーについて、20件分の予算計上だが、それ以上の応募があった場合は増額するのか。

A たいへん有益な補助金だと認識しているため、不足が生じた場合は、補正予算などで予算を確保し、数多くの市

令和7年度伊豆市一般会計予算

質疑

(教育厚生委員会所管)

Q 放課後児童クラブ運営事業の修善寺南小学校区の待機児童対策として、修善寺中学校の給食棟改修を行うが、待機児童数と、どのような改修をするのか。

A 令和7年度の待機児童見込み数は10人で、給食棟は補助金を利用して建てた施設のため、全面改修をすることができず、主に備品類の設置や水回りの改修を考えています。

Q 個人番号制度事業で、マイナンバーカード更新作業の改善はあるのか。

A マイナンバーカードは、電子証明書の有効期限が5年で、更新の手続きが必要です。更新作業に変更はありませんが、交付更新業務に3名の職員を配置し、今後も継続して

質疑

(建設委員会所管)

Q 伊豆聖苑運営事業で、改修工事を行うとあるが、聖苑の事業を止めることがあるのか。

A 工事は休業日の友引などに行うため、利用者に影響のないように対応します。



Q リサイクルセンター管理事業で、運営を委託すること、どのような効果が現れるのか。

A 委託業者のノウハウを使って、効率的に運営していただけと考えています。

令和7年度当初予算

税金の使いみちは?!

何に使う?



全会計323億6,100万円の予算を可決
(一般会計:215億6,200万円)

各会計総括表

会計名	令和7年度予算額
一般会計	215億6,200万円
特別会計	
公共用地取得事業	1,513万円
国民健康保険	38億400万円
後期高齢者医療	6億3,600万円
介護保険	38億660万円
財産区(7財産区)	474万円
企業会計	
水道事業	10億3,476万円
下水道事業	14億9,845万円

伊豆市合併以降で最大の予算規模

重点事業

○人口や出生数が減少している現状を踏まえ、若者世代がいつまでも住み、暮らしてもらうための支援をしていくとともに、命を守る取り組みを進め、次の10年に向けた持続可能なまちを目指す。

⇒「いすぐらしプロジェクト」

出合い・婚活、移住定住などの事業

⇒「いのちを守るプロジェクト」

危機管理センター整備、津波避難防災訓練などの事業



いつまでも住み続けたい伊豆市へ

6つの重点目標と注目事業

- ▶ **1. 少子化対策と次代を担う人材の育成**
子育て施設環境整備事業、GIGAスクール推進事業
- ▶ **2. 安全で心地よい生活環境の創出**
時間外小児医療確保補助金、ひなた公園整備事業
- ▶ **3. 産業力の強化**
ふるさと観光地魅力化事業、地域おこし協力隊推進事業
- ▶ **4. まちへの誇りの醸成とブランド力の向上**
移住定住促進事業、学校給食地元栽培米活用事業
- ▶ **5. 魅力あふれる拠点の創造と交通体系の確保**
地域公共交通推進事業、中学生バス乗り放題事業
- ▶ **6. 将来にわたる安定的な行財政運営の堅持**
ふるさと納税促進事業、基幹システム標準化事業



修善寺温泉源氏公園完成イメージ



移住

ふるさと納税



市政を問う

～ 一般質問 ～



録画配信へ



パソコン

伊豆市議会 ライブ中継

検索 からご覧ください。



Android
スマートフォン

QRコードを読み取るアプリをダウンロードしてご利用ください。



iPhone
アイフォン

カメラアプリを起動して QR コードを画面に入れ、読み込みのコードが出たらタップしてご利用ください。

※各議員のQRコードを読み取ると、全ての一般質問の様子を動画で見ることができます。

会派代表質問
IZU未来

移住希望者のニーズに応える空き家の活用

答弁 施政方針で述べたとおり、「平屋の一軒家を借りて住み、敷地の中で家庭菜園を楽しみたい」という移住者のニーズが高く、それに対応するためにも『空き家バンク』への登録を増やし、充実させることで、物件の掘り起こしを行っていく必要があります。

空き家バンク登録促進補助金や、空き家リフォーム補助金などの支援策を積極的にPRすることにより、移住希望者のニーズに合った空き家の確保と活用に取り組んでまいります。



動画はこちら

会派代表質問
IZU未来

「行政DXと公共施設再編成の推進」の中で

答弁 公共料金のうち、特に喫緊の課題である上水道事業では、能登半島地震の教訓を生かし、水道施設の耐震化を促進していかねばなりません。そのためには、現在の料金設定では資金不足が生じるため、適切な料金設定が必要と考えます。

また、下水道事業は、現状の使用料金では処理施設の維持管理費が賄えていない状況です。

今後、安全・安心な市民生活を支えていくためにも、上下水道事業共に、適正な料金改定について検討してまいります。また、近隣自治体との広域連携の検討も進めています。



動画はこちら



こながや
小長谷 順二 議員



あおき
青木 靖 議員

3/7

○ 議案質疑

3/12・13

○ 常任委員会



議案質疑

◆令和7年度一般会計予算

質疑

Q 観光推進基本計画の策定と併せて、法定外目的税などの導入に向けた検討内容は。

A 現時点では、具体的な戦略や事業費なども明確になっていない段階であり、厳しさを増す財政状況を踏まえ、計画を着実に実行するための新たな財源を確保する必要があるとの考えから、全国事例などを踏まえ、「法定外目的税等の導入」を視野に入れて検討を進めています。

Q 令和7年度の市税、約42億3千700万円をどう判断しているか。

A 令和7年度の市税の当初予算は、前年度予算比3・2%増となる、約1億3100万円増を見込んでいます。市税は経済活動の回復から約1億2200万円の増、固定資産税は0・6%の微増を見込みました。

総務経済委員会

◆伊豆市温泉事業条例等の廃止について

質疑

Q 温泉事業の運営は、株式会社土肥温泉PFIソリューションズになるが、温泉協議会がなくなることで、住民の意見などを聞く場が無くならないか。

A 運営会社との契約に基づいて、モニタリングを定期的に行い、意見交換をして適正な運営に努めてもらうようにしていきます。市の財産ですので、引き続き関わりを持っていかねばならないと考えています。



教育厚生委員会

◆令和6年度伊豆市一般会計補正予算（第9回）

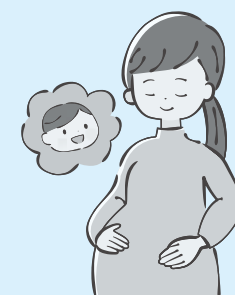
質疑

Q 妊婦のための支援給付に係るシステム改修業務委託料の内容は。

A 令和7年度から、妊婦のための支援給付金事業が制度化されたため、システム改修を全額国庫補助で行います。

Q 75歳以上の人口割合が増加すると、市の負担はどうなるのか。

A 年齢が高いほど病気のリスクも高くなるため、医療費が増加すると市の負担も増加します。



質問 Question 人口減少対策



動画はこちら
※他の質問あり

伊豆市の行政サービスがいきなり、民間の経済が活発に動き、住民が幸せを感じられる伊豆市の適正人口は、何人だと考えますか。また、その理由をお聞かせください。

答弁

自治体の適正人口とは、地域が持続可能な形で経済活動を維持し、住民が快適に生活できる人口規模だと思います。自治体の諸条件もあり、何人いれば幸せと感じるというものでもないと思いますので、人数を申し上げることは難しいものと考えます。

今後、持続可能な自治体として生き残っていくためには、生産年齢人口を増やしていく必要がありますので、主に若者の雇用の創出や子育て支援、住みやすく魅力あるまちづくりなどに取組み、人口減少に少しでも歯止めがかかるよう努力していきます。



あさだ とうじ
浅田 藤二 議員

質問 Question 住民視点からの防災対策を進めるために

自主活動の取組み推進として、地域の防災リーダー育成のため、「静岡県ふじのくに防災士養成講座」の受講に係る経費の補助制度を新設しました。防災士資格を有した方には、防災啓発活動や平時の地域防災力の向上、災害時の支援活動等、市との連携体制について、ご意見を伺いながら検討を進めます。



動画はこちら

令和7年度の重点事業「いのちを守るプロジェクト」で、防災施設建設事業が着実に進められているところですが、避難所運営の職員派遣などを含む今後の取組み、防災教育の実施状況を伺います。

発災時に市民が自らの命を守るために必要な力となる、自助・共助を進められるよう住民の自主的な活動への支援を考えませんか。

答弁

避難所運営は、令和7年度から各区で避難所運営補助員の派遣をお願いし、地域で自主的な運営ができるよう計画しています。防災教育は、防災講話や炊き出し訓練など、各所と連携して実施しています。

自主活動の取組み推進として、地域の防災リーダー育成のため、「静岡県ふじのくに防災士養成講座」の受講に係る経費の補助制度を新設しました。防災士資格を有した方には、防災啓発活動や平時の地域防災力の向上、災害時の支援活動等、市との連携体制について、ご意見を伺いながら検討を進めます。



くろす あつみ
黒須 淳美 議員

質問 Question 市営住宅の現状とあり方

市営住宅を効率よく活用していきます。



動画はこちら
※他の質問あり

現在多くの自治体において、市営住宅の役割や必要性が変化しています。民間の一般住宅の供給も増え、全国的に空き家問題も深刻化している中で、市営住宅の収入超過世帯の有無とその対応、空室数と募集停止の住戸数及びその理由、改修ができず放置されている割合、また民間賃貸住宅を活用するなどの現状をお伺いします。

答弁

収入超過世帯は、令和7年度家賃算定分で全入居者208世帯のうち23世帯が該当し、住宅明渡しに努めなくてはならないことを記載した通知書を送付しています。市営住宅の空室数は42戸あります。12戸は火事等で緊急に住宅が必要となる方のために政策空家として確保し、10戸は募集中、20戸は今後の需要を見ながら修繕するとともに公募を検討していきます。近年は公募数に対して応募が上回るものがほとんどないため、民間賃貸住宅を借り上げる方法ではなく、現在の市営住宅を効率よく活用していきます。



はだの やすあき
波多野 靖明 議員

質問 Question 修善寺地区4小学校の再編

児童数の減少や施設の老朽化の状況などから、再編の必要性については十分認識し、再編に向けた進行計画（ロードマップ）を作成する段階であると考えています。学校によって、再編の必要性の意識や再編方法の意見が多様であることから、再度保護者に対して踏み込んだ内容のアンケート調査や、聞き取りが必要と感じています。

課題としては、再編の具体的な方法や時期、場所についての意見調整や、通学手段の確保などを解決していく必要があると認識しています。



動画はこちら

今後、少子化による複式学級化が進むと、児童が集団の中で力を発揮できないことや、修善寺南小の老朽化、修善寺中の空き家化等々を鑑みると、少なくとも令和7年度内には、修善寺地区4小学校の再編の進行計画（ロードマップ）を示すべきと考えます。再編についての現状認識及び課題は、どのように考えているでしょうか。

答弁

児童数の減少や施設の老朽化の状況などから、再編の必要性については十分認識し、再編に向けた進行計画（ロードマップ）を作成する段階であると考えています。学校によって、再編の必要性の意識や再編方法の意見が多様であることから、再度保護者に対して踏み込んだ内容のアンケート調査や、聞き取りが必要と感じています。

課題としては、再編の具体的な方法や時期、場所についての意見調整や、通学手段の確保などを解決していく必要があると認識しています。



すずき ゆうじ
鈴木 優治 議員

質問 Question 災害死者ゼロへの取り組み

令和7年度で終了しますが、新制度で引き続き県と連携し取組めます。②孤立状態対策に、備蓄資機材などの整備推進をしています。小さな避難場所は、既存の地区集会所の活用や民間施設との協定で検討を進めます。③良好な避難所環境を確保するため、暑さ寒さ対策にスポットクーラーやストーブを整備し、敷きマットの保温性改善などを進めます。④避難訓練の実施、わたしの避難計画や地区防災対策計画の推進などで、市民の命を守る対策を講じます。



動画はこちら
※他の質問あり

①住宅・公共施設などの耐震化、維持管理はどのように進めますか。②孤立集落に生活備蓄対策、集落ごとの小さな避難場所の設置を検討しませんか。③避難場所にはエアコンがないのは、避難する場所ではないという認識から、災害関連死を防ぎませんか。④土肥地区住民の命を守る津波対策は十分ですか。

答弁

①「TOKA-10（ゼロ）事業は令和7年度で終了しますが、新制度で引き続き県と連携し取組めます。②孤立状態対策に、備蓄資機材などの整備推進をしています。小さな避難場所は、既存の地区集会所の活用や民間施設との協定で検討を進めます。③良好な避難所環境を確保するため、暑さ寒さ対策にスポットクーラーやストーブを整備し、敷きマットの保温性改善などを進めます。④避難訓練の実施、わたしの避難計画や地区防災対策計画の推進などで、市民の命を守る対策を講じます。



きむら けんいち
木村 建一 議員

質問 Question 放置竹林の利用はできないか

市内の竹林面積は、民有林の竹林面積として、212haです。そのうち整備された竹林は、約45haで、国有林を除く民有林の竹林面積の約21%です。

竹の利用は、工芸品作りや竹チップなどが、観光地、中山間地域の当市として考えられます。土砂災害リスクや野生動物の住処となりやすいなどの課題もあることから、これらのリスクを解決すると共に、有益な活用につなげられるように検討したいと思っています。



動画はこちら
※他の質問あり

山を見ると竹林から根を伸ばした竹が勢よく生長し、田畑ばかりでなく、山も人手が入らず荒れている様子が感じ取れます。市内にどのくらいの竹林面積がありますか。また、その中に整備された竹林はありますか。

観光タケノコ掘り、メンマ作りなど、豊富にある竹を利用することは考えませんか。

答弁

市内の竹林面積は、民有林の竹林面積として、212haです。そのうち整備された竹林は、約45haで、国有林を除く民有林の竹林面積の約21%です。

竹の利用は、工芸品作りや竹チップなどが、観光地、中山間地域の当市として考えられます。土砂災害リスクや野生動物の住処となりやすいなどの課題もあることから、これらのリスクを解決すると共に、有益な活用につなげられるように検討したいと思っています。



おがわ たみこ
小川 多美子 議員

伊豆市議会

開催決定!

「みんなで語る会」

人口減少と少子化の中で、伊豆市の未来を考える

5/29 木

19:00 ~ 20:00

会場：土肥支所 4 階
第 1・2 集会室

6/4 水

19:00 ~ 20:00

会場：生きいきプラザ
第 1・2 会議室

申し込み不要

内容（1時間程度）※各回とも同じ内容です。

1. 子育て全力宣言政策と、人口減少状況を報告
2. 議員との意見交換

テーマ「人口減少と少子化の中で伊豆市の未来を考える」

どなたでも参加できます。
いずれかの時間、会場にお越しください。

新 議会モニターのみなさん 1年間よろしくお祈いします!

令和7年2月7日に委嘱状交付式・議会モニター会議を行い、9名（5名は再任）が就任されました。1年間よろしくお願いいたします。



←議会モニター提出意見はこちら



※委嘱状交付式で撮影

再度問う『子育て全力宣言』後の成果と課題はいかに!!



動画はこちら
※他の質問あり

新中学校開校にあたり、特別に配慮を必要としている生徒に、事前の要望確認や説明などなされたのか、ハード面、ソフト面、人材確保などの整備状況を伺います。

答弁

特別に配慮を必要とする生徒に対する説明会などは行っていませんが、開校準備の進捗に合わせて行っている説明会では、保護者の方から特段のご意見やご要望はありませんでした。

整備状況ですが、ハード面では特別支援学級担当教員や養護教諭の意見を取り入れ、バリアフリーやインクルーシブ教育に対応した整備を行っています。

人材面では、支援員や相談員を生徒の数に見合った人数を募集するとともに、校内のあらゆる課題に対応するため、『校内教育支援センター』の設置準備を進めています。



三田 忠男 議員

防犯意識の向上とその施策

昨今、各地で発生している凶悪犯罪はどの地域でも発生が予想されることから、市民の「安全で安心して暮らせる生活」が脅かされそうになっています。

これに対し、市としての犯罪抑止策・防止策が望まれており、公共施設をはじめ主要道路や通学路への防犯カメラの設置や防犯アプリの活用などは、子どもを持つ保護者の安心に繋がると思いますが、見解を伺います。

答弁

公共施設への防犯カメラの設置は、市内の学校やこども園、公園などに設置を進めており、今後も設置が必要な施設の検討を行いたいと考えています。

道路や通学路への設置は、地域住民の理解と協力が不可欠ですので、地域防犯の取組みとして、地域づくり協議会で設置していただくよう、県の補助制度の活用も案内しながら、設置のお願いをしていきたいと考えています。

防犯カメラに連動する防犯対策用アプリの活用は、教育部と連携し研究させていただきたいと考えています。



尾垣 和則 議員

狩野川の清流を取り戻しましょう

前回、泡の正体は界面活性剤と答えていただきました。界面活性剤とは石鹸ですか。泡の排出源を突き止めませんか。狩野川の清流を守りましょう。狩野川の清流を取り戻しましょう。

温泉排水やパルタウンの汚水が、そのまま排出されていませんか。この2つの排出原因を取り除きませんか。

答弁

12月議会では、狩野川の泡の正体を、界面活性剤とは答えていません。「狩野川では現在、水質検査に異常は無く、仮に水質検査に異常が出た場合には県と相談しながら対応を検討していきます」と答えました。界面活性剤は一般的には石鹸をはじめとする洗剤の主成分にあたります。

現在、狩野川の水質検査で、異常値は確認されていませんので、調査などを実施する予定はありません。汚水については、他の地域同様に浄化槽を通じた処理がされていますので、特に問題はありません。



森 良雄 議員



表紙写真の紹介！

伊豆総合高校 写真部2年 浅田 未来 さん

修善寺虹の郷の、新緑の中を走るロムニー鉄道を撮りました。車窓から見る景色は季節によって違う顔を見せてくれるので、私はロムニー鉄道が大好きです！みなさんも虹の郷に行った時は是非乗ってみてください！

アンケートを実施中！

伊豆市議会だより 検索

アンケート回答フォーム

Webからも回答
できます！ここから1分程度の
簡単なアンケート！

前月号アンケートにて、ご意見をいただきましたので
ご紹介します。（※ 回答一部抜粋）

普

- ・（★★★★☆ 30・40代 うめ様）
- ・ページ数は適切、QRコードの利用は無し
（★★★★☆ 50・60代）
- ・ページ数は適切、QRコードの利用は無し
（★★★★☆ 70代以上 TT* 様）
- ・文字を少し大きくしてほしい。
ページ数は適切、QRコードは利用あり
（★★★★☆ 50・60代 太島様）

広報委員会委員から

ご回答ありがとうございました。
写真を増やしたり文字を大きくし
たりして、もっと見やすくしてい
きたいと思います。QRコードから動
画へのアクセスをぜひご利用くだ
さい。

6月定例会の予定

月	火	水	木	金	土	日
6/2	3	4	5	6 本会議初日 議会広報委員会	7	8
9	10 本会議2日目 (一般質問)	11 本会議3日目 (一般質問)	12 本会議4日目 (一般質問)	13	14	15
16	17	18 本会議5日目 (議案質疑)	19 総務経済委員会	20 教育厚生委員会	21	22
23	24	25	26 議会運営委員会	27	28	29
30 本会議最終日 議会広報委員会	7/1	2	3	4	5	6

※日程は変更となる場合があります

議会傍聴・ 視聴のご案内



本会議はどなたでも傍聴がで
き、生中継と録画配信も行っ
ています。

アクセスはこちら▶
(議会事務局)



傍聴に関するお問合せ

Tel. 0558-72-9906

編集後記

3月定例会は、上程された
重要な議案である、新年度
予算案の承認と、事業計画
の決定など、皆様の代表とし
て審議を重ねて参りました。
皆様の信頼にお応えし、希
望が持てる暮らしが出来る
ように、この1年も議員一人
ひとりが更に業務に邁進して
参ります。

併せて、皆様の議会に対す
るご理解を深めて頂くことが
出来れば幸いです。

議会広報副委員長

尾垣 和則